



すさき

ふれあいネットワーク

# 社協だより

## 第121号

平成27年(2015)7月1日発行  
 編集発行  
 須崎市社会福祉協議会  
 〒785-0031  
 高知県須崎市山手町1-7  
 (0889)42-0736(代)  
 FAX 42-7876  
 印刷 有限会社 笹岡印刷所  
 42-0244



高幡広域社協連絡協議会  
 広域災害時支援連携事業視察研修  
 徳島県那賀町社協・  
 北淡震災記念公園



高幡地区内の社会福祉協議会（須崎市・津野町・梶原町・中土佐町・四万十町）で結成する「高幡広域社協連絡協議会」では、大規模災害等により各市町が被災した場合に迅速で円滑な救援活動を支援するための、人員の派遣や必要物資の提供斡旋などを行う「災害時支援協定」を結んでいます。

社会福祉法人

須崎市社会福祉協議会  
役員が選任されました。

平成二十七年四月二十八日評議員会において、任期満了により第二十四期役員が選任され、五月十一日理事会において、会長、副会長が互選されました。二年間の任期ですが、市民の皆さまよろしく願います。

理事

会長 坂本昌通  
 副会長 楠瀬静夫  
 副会長 大石忠一  
 高橋晶子  
 竹本一喜  
 岡田要助  
 松浦啓人  
 山中貴志史  
 橋田光博  
 梅原康司

監事

西村貴尚  
 森光益裕

平成26年度 社協 事業報告・決算

○事業報告

(H27.5.25 理事会承認・評議員会議決)

<p>住民のあらゆる生活課題に対応できる 総合的相談支援体制の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>生活支援総合相談センター開設運営</li> <li>生活困窮者自立支援促進モデル事業</li> <li>無料弁護士相談の開設運営</li> <li>生活福祉資金貸付事業</li> <li>高額療養費貸付事業</li> <li>社協だよりの発行</li> <li>社会福祉大会の開催</li> </ul>	<p>利用者の立場に立った福祉サービスの 提供と積極的展開</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域介護予防活動支援事業</li> <li>障害者地域支え合い事業</li> <li>障害者社会参加事業</li> <li>ふれあい給食サービス事業</li> <li>小地域高齢者ふれあいの集い事業</li> <li>福祉用具の貸出事業</li> <li>健康体操教室支援事業</li> <li>身体障害者社会参加促進事業</li> <li>まちなかサロン事業</li> <li>地域包括支援センター事業</li> <li>日常生活自立支援事業</li> <li>介護保険事業</li> <li>自立支援事業</li> <li>移動支援事業</li> </ul>
<p>つながりの再構築による地域の中で 誰も孤立しない見守り体制の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域福祉活動計画策定と地域福祉計画への参画</li> <li>地区社協活動の充実強化支援事業</li> <li>災害時要援護者台帳の活用</li> <li>共同募金運動</li> <li>歳末たすけあい運動</li> <li>福祉関係諸団体との連絡調整</li> <li>団体事務局</li> </ul>	<p>住民の力をボランティア活動へつなぐ 体制づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ボランティア育成事業</li> <li>福祉活動推進校指定事業</li> <li>心身障害児療育キャンプ支援</li> <li>福祉人材フェア</li> </ul>
<p>社協組織の充実強化と専門的研修の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>事務局体制の充実強化</li> <li>役員会組織の充実強化</li> </ul>	

○一般会計決算（資金収支計算書）

収 入		支 出			
科 目	決算額 (円)	科 目	決算額 (円)		
経常活動	会費収入	347,000	経常活動	人件費支出	137,172,930
	寄付金収入	10,470,930		事務費支出	6,947,692
	補助金収入	23,585,000		事業費支出	13,419,794
	受託金収入	74,516,583		助成金支出	2,279,000
	事業収入	19,982,497		負担金支出	4,488,031
	共同募金配分金収入	1,810,113		経理区分間繰出し金	492,364
	負担金収入	532,000	施設整備	固定資産取得繰入支出	6,323,880
	介護保険収入	27,888,648		財務活動	借入金償還金支出
	自立支援費収入	12,827,325	積立預金積立支出		10,483,675
	雑収入	298,958	退職金共済預け金支出		3,991,020
受取利息配当金収入	12,995	<b>支出合計</b>		<b>190,598,386</b>	
経理区分間繰入金	492,364	<b>当期資金収支差額</b>		<b>△6,613,973</b>	
財務活動	借入金収入	5,000,000	<b>前期末支払資金残高</b>		<b>21,681,489</b>
	積立預金取崩収入	6,220,000	<b>当期末支払資金残高</b>		<b>15,067,516</b>
<b>収入合計</b>		<b>183,984,413</b>			

○貸借対照表

資産の部		負債の部	
科 目	金 額 (円)	科 目	金 額 (円)
流動資産	28,857,399	流動負債	13,789,883
		固定負債	51,580,340
固定資産	105,424,780	<b>負債の部合計</b>	
		<b>65,370,223</b>	
		<b>純資産の部</b>	
基本財産	1,000,000	基本金	1,000,000
		基金	2,343,159
		その他の積立金	49,178,996
その他の固定資産	104,424,780	次期繰越活動収支差額	16,389,801
		(うち当期活動収支差額)	(1,478,330)
		<b>純資産の合計</b>	
		<b>68,911,956</b>	
<b>資産の部合計</b>		<b>負債及び純資産の部合計</b>	
<b>134,282,179</b>		<b>134,282,179</b>	

## 平成27年度 社協 事業計画・予算

【目 標】  
住民の誰もが安全で安心して暮らせるあたためたい福祉のまちづくり

## 【活動方針5項目】

- 一、住民のあらゆる生活課題へ対応できる総合的相談・支援体制の強化
- 二、利用者の立場に立った福祉サービスの提供と積極的展開
- 三、つながりの再構築による地域の中で誰も孤立しない見守り体制の実現
- 四、住民の力をボランティア活動へつなぐ体制づくり
- 五、社会福祉協議会組織の充実強化と専門的研修の充実

## 【重点事業】

- ①地区社会福祉協議会（地区社協）活動支援
- ②小地域福祉（アクションプラン）策定の推進
- ③様々な生活支援に関する総合相談センターの開設
- ④まちなかサロン（あつたかふれあいセンター事業）
- ⑤災害にまけない体制づくりと見守り活動
- ⑥社協役員、地域福祉委員、地区社協での専門的研修会の実施

## 平成27年度 一般会計資金収支予算

収 入			支 出		
科目	予算額 (千円)	構成比 (%)	科目	予算額 (千円)	構成比 (%)
会費・寄付金収入	310	0.2	人件費支出	152,179	80.5
補助金収入	27,888	14.8	事業費支出	14,751	7.8
受託金収入	91,860	48.6	事務費支出	5,658	3.0
事業収入	18,400	9.7	助成金支出	2,595	1.4
負担金収入	510	0.3	負担金支出	4,555	2.4
介護保険収入	29,500	15.6	退職金共済預け金支出	4,180	2.2
障害福祉サービス収入	15,300	8.1	借入金元金償還金支出	5,000	2.6
雑収入	250	0.1	予備費	100	0.1
その他の活動による収入	5,000	2.6			
収入合計	189,018		支出合計	189,018	

## 平成27年度 事業別予算

事業名	予算額 (千円)	事業名	予算額 (千円)
法人運営事業	21,140	障害者スポーツ大会開催事業	150
社会福祉大会開催事業	90	障害者地域支え合い事業	75
小地域福祉活動支援事業	350	日常生活自立支援事業	3,410
地域福祉活動推進事業	2,178	指定相談支援事業	23,165
ふれあい給食サービス事業	1,800	自立相談支援事業	14,971
地域介護予防活動支援事業	4,465	地域福祉活動事業	155
まちなかサロン事業	10,946	広報・啓発活動事業	915
要介護者台帳整備事業	50	無料法律相談事業	320
福祉活動推進校支援事業	650	生活福祉資金貸付事業	510
キャリア教育支援事業	150	世帯更生資金貸付事業	2,000
ボランティア活動育成事業	200	高額療養費貸付事業	3,050
災害ボランティアセンター運営事業	50	介護保険事業（訪問介護）	29,500
ふくし人材フェア開催事業	50	障害福祉サービス事業（訪問介護）	15,300
地域福祉委員活動支援事業	50	地域包括支援センター運営事業	20,144
身体障害者社会参加事業	300	指定介護予防支援事業	31,734
障害者生活訓練事業	1,150	合 計	189,018

## 平成27年度 民生委員・児童委員協議会 県外研修

6月10日～12日大分県宇佐市民生委員・児童委員協議会の安心院（あじむ）支所で研修を行いました。宇佐市の人口56,065人高齢化率32.2%と日本全体の流れにもれず少子高齢化が加速している様です。宇佐市民児協の活動報告をうけて、印象深い事は「黄色い旗運動」この事業は、地域で誰もが安心して暮らす為に地域全世帯で実施、高齢世帯を中心に見守り・又悪質な訪問被害に遭うのを未然に防ぐ為にも住民の支え合い助け合いの意識を高める事に繋がっている様です。朝起きたら旗を軒先に立て、夕方しもう約束でこの間に旗が軒下でない、片付けられてない家があれば近隣・親戚等地域の方が安否確認をする。登校時には児童が旗の出でない家があれば連絡してもらえらることになっていて、地域に対して無関心の改善や絆が強くなり、特に児童と高齢者の関わりが多くなった。一人暮らしの高齢者の方には旗を立てる行動は孤独感や不安感から救われ安心して生活できる支えになり素晴らしい事業と感じました。

私たちは、日頃の活動の中で地域の方と接する時には常に寄り添う気持ちを大切に出来て来ましたが、これからもお互いの気持ちを理解し合う「こだまし合う」気持ちを持てるように心がけて、行動に繋がりたいと思いました。

多ノ郷地区民生児童委員 谷岡 留美子



## ボランティアセンター情報

ボランティアセンターでは地域活動や福祉活動に協力して頂ける方を募集しています。

特に看護師、保育士の資格をお持ちの方のボランティアも募集しています。

ボランティア活動の内容については説明させていただきます。

社会福祉協議会内 ボランティアセンター 岡田まで

連絡先：42-0736

## あったかふれあいセンター まちなかサロン

### サロン周辺の訪問を行なっています！

平成27年初頭より、利用者さん等への戸別訪問に加え、サロン周辺を中心に、それぞれの地区全体を見ながら訪問する『見守り訪問』を開始しています。

歩きながら場所を知り、その地区の生活を知る。なんでもないようなことにも注目して地域に住む方々に安心を少しでも提供できれば幸いと考えています。

地域の商店にもチラシを持参し、訪問させていただいています。住民のみなさんに私たちを知ってもらい「困ったなあ・・・あ！あの人たちに聞いてみよう！」と言っただけのよう、頑張っただけのよう、活動していこうと思います。

また、関係機関に繋ぐこともできますので、少しでも気になることがありましたら、気軽に声を掛けてください。



### 災害避難マップを作成しています！

山手町サロンにて本年度4回に分け、南海地震が来た場合に「どこへ」「どこを通過して」逃げるのか、住民でもある利用者の皆さんの声を実際の地図に書き起こし、一枚の避難地図を作り上げていく取り組みを行っています。

色々な道路と建物の状況を一年がかりで見て、どこをどう通れば安全に逃げられるか考えられた地図は、もしものときに大変役立つものになります。

いつ起こるか分からない災害に備え、完成に向けてみなさんと一緒に取り組んでいきたいと思っています。

## 認知症サポーター養成講座 in 須崎中学校

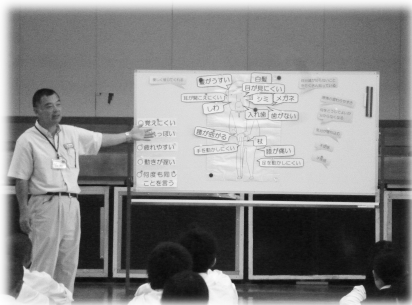
6月9日(火)須崎中学校にて認知症サポーター養成講座を開催しました。須崎中学校では、平成23年より毎年この講座を開いており、今年も、3年生48名が体育館に集まり、認知症についての知識と対応を学びました。

一陽病院の石本看護師長の司会のもと、高齢者像の確認を行った後、グループに分かれ、高齢者役に扮した一陽病院と包括支援センターの職員に声掛けを行いました。多少の緊張もあり、高齢者役の名演技も重なり、声のかけ方に苦労していました。



テキストによる講義で、認知症についての理解を深め、後半でもう一度高齢者役への声掛けに挑戦。2度目の対応では、1度目の反省点や講義の内容を踏まえ、上手に対応する生徒も多く見られました。

最後にオレンジリングを受け取り、48名の新たなサポーターの誕生です。





須崎市では、認知症への正しい知識を持ち、助け合い、誰もが安心して暮らせるまちを目指し、一陽病院と須崎市地域包括支援センターとで協働し「認知症サポーター養成講座」を企業や学校などで実施しています。


# 須崎市生活支援・総合相談センター ほっと

当センターでは、様々な困りごとに応じて相談支援員がお手伝いしております。  
関係機関をご紹介することもできます。


**障害者相談支援事業** 障害があるために、仕事や日常生活等でうまく出来ない事や、  
困った事の相談に応じます。

例えば  生活で不便なことがあるから相談にのってほしい。  
 将来、就職したいけど、いきなり社会に出るのは不安。




**日常生活自立支援事業** 福祉サービスの利用や金銭管理などを、一人で判断するのが難しく  
お困りの方のお手伝いをします。

例えば  障害がある為に、お金を計画的に使う事が難しい。

**生活福祉資金貸付事業** 低所得世帯や障害者世帯等を対象に、必要な資金の貸付と相談を行い、  
安定した暮らしを支援していきます。

例えば  技能を習得して就職したい。

**生活困窮者自立相談支援事業** 安定した暮らしが出来るように、相談支援員が困りごとを一緒に整理し、  
支援していきます。

例えば  借金があってやりくりに困っている。  
 失業して、どうしたらいいかわからない。  
 家賃が払えず、家を出なければならなくなった。

## 移動相談 (7月~9月)



7月	8月	9月	場 所	時 間
3(金)	7(金)	4(金)	吾桑公民館	午後2時~4時
13(月)	10(月)	14(月)	須崎市民文化会館	
9(木)	13(木)	10(木)	笹野消防コミュニティセンター(上分)	
21(火)	18(火)	15(火)	新莊公民館	
15(水)	19(水)	16(水)	南公民館	
28(火)	25(火)	24(木)	浦ノ内公民館	
24(金)	28(金)	25(金)	多ノ郷公民館	

お問合せ先 須崎市生活支援・総合相談センターほっと (須崎市社会福祉協議会内)

0 8 8 9 - 4 0 - 0 3 5 8

Eメール:s-soudan@sea.scatv.ne.jp

## 社協ヘルパー室では登録ヘルパーを募集中です。

### 募集内容

- 資 格 介護福祉士又は介護職員基礎研修・ヘルパー1級・2級養成研修及び初任者研修修了者。
- 応募要件 通常訪問の他、朝夕の時間帯・土日出来る方・経験のある方、歓迎。
- 賃 金 時給1,000円  
その他、制服・年末年始加算・記録手当・ガソリン代・移動手当等あり
- 待 遇 労働者災害補償保険加入
- 応募方法 下記の電話番号に事前連絡のうえ、履歴書(自筆記入、写真貼付)を郵送又は持参してください。
- 問合せ先 須崎市社会福祉協議会 指定訪問介護事業所  
ヘルパー室 電話 0 8 8 9 - 4 2 - 0 7 8 9(8:30~17:15)

手当等に  
自信有り。